

平成24年度「敬老会」のご案内

自治会主催の平成24年度「敬老会」を下記の通り開催いたします。グリーンハイツの長寿の皆様を盛大にお祝いしましょう!多くの会員のご参加をお待ちしています。

記

○日時: 9月23日(日) 午後3時~5時

○場所: 浦添グリーンハイツ公民館

○招待客: 自治会員で満75歳以上の方々

※同伴者が必要な方は席を用意しますので、班長の参加確認の際に、お伝えください。

♪ 手話ダンス無料講習会のご案内 ♪

【対象: 幼稚園児~小学校6年生】

○日時: 5日・12日・19日の水曜日、午後4:30~5:30

○講師: 宮里善江さん(4班)

「敬老会」に向けて、『不思議なポケット』を練習します。
 子どもたち、公民館に集まれ~~~~!

9月の自治会活動予定

- 8日(土) 評議員会 20:00
- 15日(土) 定例役員会 20:00
- 23日(日) 『敬老会』 15:00~17:00
- 28日(金) 要援護者支援会議 14:00
- 28日(金) まちづくり委員会 20:00
- 30日(土) 自主防災講座 20:00~21:30
- ◎若竹会 6日 木曜会 13日 踊り練習 27日 定例会

ふれあいサロンのお知らせ

9月14日(金) 午後3時~5時

『補聴相談のひろば』

高齢になると耳も聞こえにくくなります。あなたは大丈夫ですか?耳鼻咽喉科がご専門の野田寛(のだ ゆたか)先生をお招きして、「耳のお話」を聞きましょう。

希望者は「耳の検査」も無料で受けられます。日ごろ、ふれあいサロンに来られない方でも、無料で相談が受けられますので、どうぞ、お出でください。

平成24年度「結核予防横十字シール募金」協力お願い

班長さんがお伺いします、皆さまのご協力をお願いします。

期間: 9月9日(日)~9月30日(日)

募金額: 300円(横十字シール配付)

生命と財産を守るため、防災講座を受けましょう!

さまざまな災害から身を守るための必要な知識を学ぶとともに、被害の拡大防止や早期復旧にも役立つため、市役所から専門の職員をお招きして、防災講座を開催します。

東日本大震災の教訓を忘れず、日ごろから、防災を心がけ、備えをしておくことは、地域としても大変重要なことです。いつ来るか分からない災害から身を守るために、どうすればいいか。その方法を学びましょう。皆さん、こぞってご参加ください。

期日: 9月30日(日) 午後8時~9時30分(時間厳守)

場所: 当公民館ホール

多くの参加で賑わった「夏祭り盆踊りの夕べ」

去る8月18日の「夏祭り盆踊りの夕べ」は、大勢の会員が集い、踊り、語り、楽しいひと時を過ごしました。子ども会のエイサーとダンスは日頃の練習の成果を存分に発揮して、盛り上げてくれました。特に前田エイサー(當山会長)の皆さんには今回もエイサー指導で大変お世話になりました。また、手話ダンスサークルの踊り、若竹会と婦人会の盆踊り等も、毎年夏祭りを盛り上げてくれて感謝しております。近隣施設のJICA国際センターやありあけの里からもご参加いただき交流を深めました。

夏祭りを通して、グリーンハイツ住民の絆が強くなり、隣近所も親しくなることで、今後の街づくりを後押ししてくれるものと信じています。

やぐら設営や提灯飾り付け等、事前準備に関わっていただいた皆さま、当日の会場受付や出店・交通整理等手伝っていただいた各班長の皆さん。ご協力ありがとうございました。

また、地域の皆様からご芳志を頂きましたので、下記のようにご報告し、お礼に代えさせていただきます。

[文化教養部長 我如古秀明]

【寄付金】

[敬称略]

班	氏名	金額	班	氏名	金額
1	謝花 良夫	10,000	4	照屋 晴二	5,000
1	徳元 清美	5,000	4	友井 幸洋	5,000
1	宮国 照彦	5,000	4	永山 盛淳	5,000
2	上間 祐次	5,000	4	花城 清明	10,000
3	川満 廣吉	3,000	6	(有)丸寛建設 与那覇	10,000
3	平良 旭	3,000	7	上地 哲誠	10,000
3	玉城 誠	5,000	8	長浜冷機 長浜	10,000
3	宮國 喜効	5,000	8	(有)狩俣組 狩俣	10,000
4	(有)丸川電機工業 川満	10,000		沖縄タイムス茶山(友利)	5,000
4	中山食王 漢那	5,000		経塚クリニック	5,000
4	砂川 榮	5,000		琉球新報浦添東(上間)	5,000

【物品】

[敬称略]

班	氏名	内容
2	ヒガ電器視聴覚 比嘉勝男	ビール・お茶各1ケース
4	新里 親祥	ビール1ケース
8	美光インテリア 照屋保弘	ビール1ケース
—	子むすびの森保育園 友利ミツ子	ビール1ケース
—	特別養護老人ホーム ありあけの里	お茶1ケース



「夏休み夜間巡回指導」結果報告

7月21日から8月28日まで、夜間巡回に参加された皆さん、お疲れさまでした。おかげさまで、特に異常はなく、平穏な夏休みでした。今後も青少年健全育成、明るく住み良いまちにしていきたいため、ご協力をお願いいたします。

参加率はA地区75%(昨年80%)、B地区75%(75%)でした。

「猿人の湯 日帰り温泉プランご案内」

第9回「グリーンハイツおじさん会」(仮称)

今回のおじさん会は、趣向を変えて来る9月22日(土)、ユインチホテル(南城市佐敷、元厚生年金宿泊施設)へ「日帰り温泉プラン」を企画しました。午前9時半、公民館から送迎バス出発、ホテル施設グラウンドゴルフ場でプレーを楽しみ、地底2119mから湧き上がる猿人の湯で体を癒し、会食とカラオケ懇親会で親睦を深めた後、午後4時送迎バスで公民館到着という日程です。

どなたでも参加出来ます。夫婦、家族、友人で、ゆったり、のんびり小旅行気分を味わって下さい。

参加費用は一人3,500円です。申し込みは、事前に費用を添えて、公民館又は責任者(与那嶺)までご連絡ください。

準備会責任者 与那嶺光國(1班)

電話 878-5772 携帯 090-6856-7116

寺子屋情報 地域の大人が「先生」

8月の寺子屋(地域こども学習支援活動)は、7回行われました。8月16日は「ゆし豆腐作り」のためお休みし、30日は旧盆のためお休みとしました。夏休みは、それぞれご家庭でも海や山にとご計画があったことでしょうか。他の月に比べると、8月はどうしても利用者が減ります。今月の利用児童は14人、延べ36人でした(昨年同月は延べ33人)。

寺子屋は、小学校児童を対象に週2回(木・土)開いています。どのお子さんでも受け入れています。小学校の時にしっかり基礎学習をしておくと、中学校へ上がっても大丈夫です。大事なお子さんのために、どうぞお気軽にご利用ください。保護者の方も、寺子屋ってどんな雰囲気で行っているのかな、と一度は見学にお出でください。なお、去る8月9日に沖縄タイムスに寺子屋の記事が写真付きで載っていましたので、ご覧になっていない方のために、ご紹介させていただきます。ちなみに、琉球新報にも5月28日に載っていました。

※沖縄タイムスの記事は、公民館のホールにも大きく掲示していますので、ご覧になってください。

まちづくり委員会

「ふれあいガーデン」の参加申し込みを受け付けています!

当自治会の諸会議などで機会あるごとにお話していますが、グリーンハイツのすぐ近くにできた小さな畑を整地して、皆で野菜や草花を植え、楽しみ、ユンタクをしながら、少し変わった形で余暇を過ごす、というのはいかがでしょうか。作物を育てる喜びと楽しみ、生産の場、憩いと癒しの場、明日への活力を生み出す場として、しっかり活用していきたいものです。

詳しいことは、自治会事務所にお尋ねください。ご家族の方ともよく相談されて、よろしければ、自治会事務所にお申し込みください。

申込期限:2012年9月25日まで。その後は、他の地域の方々にもお声かけをしていきます。

朝のラジオ体操で体づくりをしました!

~夏休みに2,403人が参加~

去る7月21日~8月28日までの日曜日を除く夏休み期間中、当自治会では、毎朝6時30分から40分まで、10分間のラジオ体操を実施しました。幼児・小中学生・大人を含め、参加総数は延べ2,403人(うち大人は延べ430人)に上りました。雨天の日は、公民館の集会ホールで行いました。平均して1日75,1人が参加したことになります。参加した児童全員に参加賞があり、30日以上、参加した児童6人には、特別賞を差し上げました。特別賞6人のお名前:伊禮かしゅう君、池原きなみさん、嶺井ももかさん、国吉夏海さん、安里末夢さん、徳村姿江莉さん

たった10分間のために、開錠から呼びかけ放送・会場設営・音響操作・実技指導まで、多くの役員、保護者の方々のお世話を頂きました。参加実績が示すように、その成果は、大変大きいものがあります。ご苦労さまでした。「地域の子どもは地域で育てる」という考え方の具体的な実践例です。来年もまた、子どもたちのために頑張りますよ!

ふわふわ ゆし豆腐作りに挑戦!

去る8月16日(木)、ふれあいサロンでは、活動の一環としてグリーンハイツの子どもたちと一緒に「ゆし豆腐作り」に挑戦しました。水に浸して柔らかくした約700gの茶大豆をミキサーにかけ、こし袋で搾る作業や、鍋に豆乳を入れてニガリで固める作業に挑戦。おからも作りました。豆乳も作りました。火加減は難しかったようです。しかし、初めての経験でしたが、焦がしなどの失敗もなく、結果は上出来でした。

子どもたちにとって、このゆし豆腐作りが夏休みの素晴らしい体験となって、食に対する関心をもち、家庭でのお手伝いにつながればと期待したいですね。

茶大豆は、小生が畑で栽培した4kgを使い、約60~70食分のゆし豆腐を作ることができました。できたてのゆし豆腐に若竹会や婦人会の皆さんによるジュースや洋風おから料理、おからクッキーも添えられ、豪華なランチメニューがテーブルを飾りました。総勢50人ほどの老若男女で試食しながら、子どもたちとの交流ができたのは、とても良かったと思います。

自治会で推進中の「ふれあいガーデン」が供用開始した暁には、子どもたちと一緒に茶大豆の種まきから収穫、脱穀、そして調理まで、一連の体験を実現させたいですね。

(若竹会 上地徳一)



泉州市交流事業を終えて

前田小学校6年 上原龍太

僕がこの交流事業に参加してどう思ったのかを書きます。

まず、初めに浦東空港に行きました。空港はとても広かったです。那覇空港の何倍かの大きさでした。リニアモーターカーに乗りました。300キロの速さで走っていてびっくりしました。磁石で動いているのに、すごい速さで走るのですごいなと思いました。

次に観光トンネルに行きました。その観光トンネルは、大きなスクリーンがありました。そのスクリーンは、とてもきれいでした。そして、上海の夜景は、とてもきれいでした。

次の日に、泉州市実験小学校に行きました。実験小学校は、とても広かったです。実験小学校の人は、中国の衣装を着けていました。それに、劇、ダンス、功夫も上手でかっこよかったです。

次の日に、泉州市実験小学校の人と一緒に開元寺を見学しました。そこには、東のとうと西のとうがありました。寺の中には、大きな仏像もありました。また、家庭訪問に行きました。その家には、大きな犬がいました。それを見て僕はびっくりしました。

それから晋江市実験小学校にも行きました。晋江市実験小学校の運動場は、オリンピック会場みたいに見えました。それに、劇、ダンスがとても上手でかっこよかったです。

次の日に、市役所に行きました。黄市長さんと僕たちで記念撮影をしました。

南少林寺では、功夫をやっている人もいたし、剣を使っている人もいてかっこよかったです。それから博物館に行きました。中国は赤がえんぎがよいものとわかりました。

次の日に、おなかをこわしてしまったので、海外では体調を管理することがよいことだとわかりました。僕は、この交流事業によってなんにでもチャレンジすることは、しやも広がるし、国と国との交流をしたら、社会がよくなることわかりました。

なので、僕はいまからなんにでもチャレンジして、しやを広げていきたいです。

上原龍太君は、前田小学校の児童会長をしています。市内11校の児童会長が姉妹都市である泉州市に旅行して、小学校を訪ねたり、観光をして見聞を広めてきたことを感動的に表現しています。なによりもスケールの大きさにびっくりしたようです。これから大きく育て立派な人になってください。期待しています。上原君は、夏祭りの子どもリーダーとして頑張ってくれました。ありがとう。